

鹿骨授業スタンダード推進指導案（英語科）

1. 指導者 氏川 広大
2. 会場 2年1組教室
3. 指導学級 2年1組（計31名）
4. 単元名 Live Life in True Harmony
5. 単元の重点とする目標 「されていること」「されたこと」などを表現する。
6. 単元指導評価計画（8時間扱い）

㊦知識・技能 ㊧思考・判断・表現 ㊨主体的に学習に取り組む態度

時	学習目標	学習活動	評価規準との関連			評価規準(評価方法)	具体的な生徒の姿
			知	思	主		
1	身の回りのものについて、聞き取ったりクイズを出したりしよう。	パワーポイントを使い、受け身の文の使い方を口答で練習する。(～で作られている)	○			㊦実際の物事に関して受動態を使って説明することができる。(ワークシート、小テスト)	絵や写真を読み取り、積極的に英語で説明することができる。
2	だれかによって「～された」ものについて、聞き取ったり書いたりしよう	パワーポイントを使い、受け身の文の使い方を口答で練習する。(～によって建てられた、～で開催されている)	○			㊦実際の人々の行動に関して、受動態を使って説明することができる。(ワークシート、小テスト)	絵や写真について聞き取り、書いたりして英語で説明できる。
3	原料や材料について、聞き取ったり書いたりしよう。	パワーポイントを使い、原材料や材質によって made from と made of を使い分けるのを口答で練習する。 (ex Butter is made from milk.)	○			㊦商品や自然現象に関して、受動態を使って説明することができる。(ワークシート、小テスト)	商品や自然現象の絵を読み取り、英語で聞き取り書くことができる。
4～6 本時	スティービー・ワンダーについて、彼の曲や信念に関する英文の概要や要点を捉えて、ほかの人に伝えよう。	タブレットを使い教科書の音声を生徒自身が確認したのち、音読（全体読み、個別読み、時間読みなど）を5回以上する。	○	○		㊧㊨登場人物に関しての内容に思いをはせながら、音読を通して英文の要点をとらえている。 (録音課題)	音読練習を積極的に取り組み、滑らかに英語を発話できる。
7	スティービー・ワンダーについて、写真や絵を相手に示しながら英語で伝えよう。	教科書の内容を踏まえつつ、写真を英語で説明する（1人1分）	○	○		㊧㊨本文の内容を理解し、練習を重ね、スティービーワンダーについて発表することができる。(パフォーマンステスト)	写真を使いストーリーを英語で再現できる。